

古代イスラエル王国 (2/6) : サウルの

:

明:サウルの が した とは。

目:[事比 宗教コダヤ教](#)

より: ア イシャ ステイシ

ED1 Jul 2013

集日 01 Jul 2013



言者サムエルは、イスラエルの民（古代イスラエル人）にサウルという敬虔な若者が彼らの王、そして指 者となることを告げました。当 のイスラエルの民はそれに して苦情を述べ ね、神のしるしを要求しました。神はその果てしなき英知から、彼らに れもないしるしを授けました。天使たちがイスラエルの民へ、ペリシテ人によって われたを返 したのです。心の り所を取り したイスラエルの民は、サウルを王として めました。

しかしサウルは、イスラエルの民が敬虔さと善良さからは く れた人々であることを し していました。 くすると、サウルはペリシテ人によって征服された故 の土地を取り するため、 の を 意しました。サウルは彼の 士たちが な心を持ち、神のために勇敢に う者たちであることを 信じたかったことから、自主的に数々の を通り けた者たちだけを びました。彼は大 を望んでいたのではありません。彼は不平を述べたりせず、 と困 に直面す

